

感動をデザインします

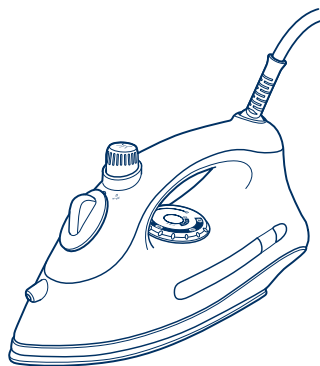
**TWINBIRD**

pdf版

家庭用

スチームアイロン

# SA-D862 取扱説明書



- このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。  
特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にご使用ください。
- この取扱説明書は必ず保管し、必要なときにお読みください。
- この製品は一般家庭用です。  
業務用などにご使用にならないでください。

RX0908B

## ● もくじ

安全上のご注意	1・2
使用上の注意とお願い	3・4
繊維製品の取扱いとご使用の目安	3
きれいにアイロンをかけるには	4
各部の名称とはたらき	5・6
アイロンかけのコツ	7・8
使いかた	9~12
お手入れ	12
こんなときは	13
アフターサービス	14
仕様	

## ご使用上のご注意

ツインバード工業株式会社は、この資料並びにコンテンツの著作権を有しています。

この資料並びにコンテンツは、著作権法等の法律で保護されており、お客様はこの資料並びにコンテンツに関し下記に記載されている条件でのみ利用することができます。

- 1 お客様は非営利目的に限り、ダウンロード、使用することができます。
- 2 お客様がダウンロード、使用するときは、この著作権表示及び使用条件を一緒に付す必要があります。
- 3 お客様は、この資料並びにコンテンツを改変したり、頒布、公衆送信、上映等に利用することはできません。

当社及び当社の関係会社は、お客様に対して、この資料並びにコンテンツに関する著作権、特許権、商標権、意匠権及びその他の知的財産権をライセンスするものではありません。ならびに資料並びにコンテンツの内容についてもいかなる保証をするものでもありません。

またこの資料並びにコンテンツ内に別の定めがある場合は、当該著作権表示、使用条件を厳守する必要があります。

このコンテンツはWeb上で使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書とは同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

この資料並びにコンテンツに保証書は掲載しておりません。

この資料並びにコンテンツに記載されている内容は、それぞれの商品の発売時点のものであります。

デザイン、仕様等は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

# 安全上のご注意

必ずお守りください。

製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

●表示の説明

**警告** 「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。

**注意** 「傷害を負うまたは物的損害が発生することが想定される」内容です。

●図記号の説明

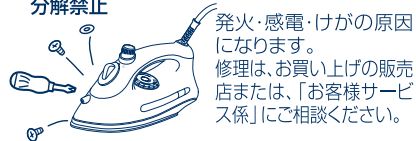
⊘ ⊘ ⊘ ⊘ は、してはいけない「禁止」の内容です。

ⓘ ⊘ は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

## 警告



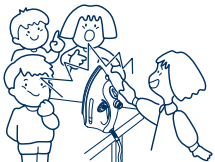
**絶対に分解・修理・改造は行わないでください。**



発火・感電・けがの原因になります。  
修理は、お買い上げの販売店または、「お客様サービス係」にご相談ください。



**子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。**



やけど・感電・けがをする恐れがあります。



**交流100V以外では使用しないでください。**

火災・感電の原因になります。



**定格15A以上、交流100Vのコンセントを単独で使ってください。**

他の器具と併用すると火災・感電の原因になります。



**電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。**

感電やショートして発火の原因になります。



**ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。**

ぬれ手禁止



感電の原因になります。



**電源プラグのホコリなどは定期的に拭き取ってください。**

電源プラグにホコリなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

●電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。



**不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しないでください。**

転倒するとかげや、やけどの原因になります。



**電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物をのせたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。**



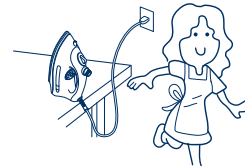
**電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。**

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

## 注意



**アイロンの通電中はアイロンから離れないでください。また、使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。**



けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



**スチームを顔や手、足にかけないでください。**



やけどの原因になります。

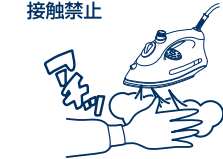


**製品に水をかけないでください。**

感電や故障の原因になります。



**高温部(かけ面・スチーム)に触れないでください。**



やけどの原因になります。



**引火性のもの(ガソリン、ベンジン、シンナー)の近くで使用しないでください。**

火災や故障の原因になります。



**熱いアイロンに電源コードを巻きつけないでください。**

ショート・発火の原因になります。



**電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。**

感電・ショート・発火の原因になります。



**製品を運ぶときは、製品が十分に冷えていることを確認してください。**

けがや、やけどの原因になります。



**人や身体および着用したままの衣類に、スチームをかけないでください。**

やけどの原因になります。



**給水・排水時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。**

感電の原因になります。

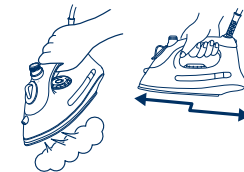


**落としたりぶつけたりしないでください。**

感電・発火の原因になります。



**アイロン先端を下にして傾けたり、前後に激しく動かさないでください。**



やけど・水もれの原因になります。

# ⚠ 使用上の注意とお願い

- 通電していないときや通電後も適温になるまでは、スチームツマミを「スチーム切」の位置にして立てた状態にしてください。水平にすると、湯滴が出てやけどや衣類を汚す原因になります。
- アイロンかけの際、アイロン本体をアイロン台からはみださないようにしてください。スチームによるやけどの原因になります。
- ボタン・フック・ファスナーなど固いものに直接かけないでください。かけ面のフッ素樹脂加工を傷つけます。




- スチームには上水道の水をご使用ください。ミネラルウォーター・整水器の水やリネンウォーターなどの香料を含んだ水などは入れないでください。タンク破損や衣類を汚す原因になります。
- 業務用や他の目的に使用しないでください。過負荷による故障の原因になります。

## 繊維製品の取扱いとご使用の目安

- おかけになる布地に日本工業規格（JIS）で定められた絵表示がある場合、温度設定位置との関係は下表の通りです。

絵表示と温度の関係

繊維製品の絵表示	低	中	高
繊維の種類	アクリル・アクリル系 ポリウレタン ポリプロピレン ビニリデン	絹・毛・ナイロン・ビニロン レーヨン（長繊維） キュプラ・アセテート ポリエステル・トリアセテート	綿・麻 レーヨン（短繊維） ポリノジック
温度設定位置	低	中	高
かけ面の温度	約100℃	約150℃	約190℃
設定温度になるまでの時間	約20秒	約30秒	約40秒

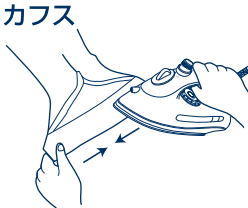
絵表示の見かた	 指定された温度であって布をする意味です。
	 指定された温度で布地の裏からかける意味です。
	 アイロンかけはできません。
その他「スチーム禁止」などの表示がある場合は必ずその指示に従ってください。	

- 衣類に絵表示がある場合は、絵表示に合わせてください。
- 絵表示のない場合は、繊維名に従い温度を合わせてください。混紡の場合は、低い方の繊維温度に合わせてください。
- 使用中、アイロンを止めたり、極端にゆっくり動かしたりすると、布地に合った温度でも布地を傷めることがありますので気をつけてください。
- 熱に弱い繊維（化繊・絹・毛など）にアイロンをかけるときはあて布をするか、目立たない部分にためしがけをして異常のないことを確認してからかけてください。
- ビニロンに湿り気を与えてアイロンかけをしないでください。

## きれいにアイロンをかけるには


ワイシャツ

**カフス**



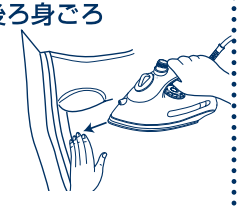
- 裏側から、ぬい目を引っ張りながら両側中央に向かって。

**肩**




- 後ろヨークの両端を折りたたんで後ろに引き寄せ、エリのまわりにそってかける。

**後ろ身ごろ**



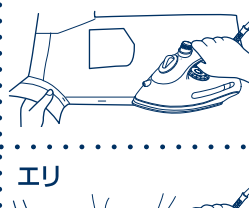
- ヨークの部分はアイロンの先端を使って。

**下前身ごろ・下前前立て**




- ヨークの部分はエリを引っ張りながら、ボタンのまわりはアイロンの先端を使って。

**上前身ごろ**




- 軽くすべらせるように。ヨークの部分はエリを引っ張りながら、ポケットは下から上にすべらせる。

**上前前立て**



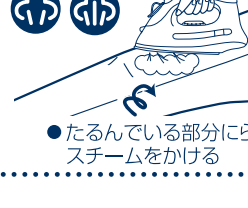
- 上下方向に引っ張りながら。

**エリ**




- ぬい目を引っ張りながら両端から中央に向かって。スプレーのりをかけたときはドライアイロンで。

**ひざのたるみを取る**



- たるんでいる部分にらせん状にスチームをかける

**結びじわ・たるみを取る**



- 裏側からスチームをかける。

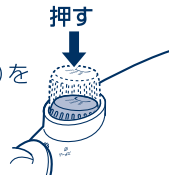
パンツ

# 各部の名称とはたらき

## スチームツマミ

スチームの量を調節したり、スプレー吹き（霧吹き）をするときに使います。  
スチームツマミを押すとスプレーが出ます。

スチームツマミを「弱」(弱)、「強」(強)の位置に合わせて、本体を水平にするとスチームが出ます。  
温度調節ダイヤルを「中」または「高」の位置に合わせてご使用ください。



**注水口ふた**  
注水口  
空気取入用の小穴があります。  
小穴

**スプレー噴出口**  
スチームツマミを押すとスプレー吹き（霧吹き）ができます。

**かけ面**  
スチーム噴出口 (15ヶ所)  
かけ面 (フッ素樹脂加工)  
フッ素樹脂加工は長く使用すると摩耗して、こびりつき防止の効果はうすれますが、そのまま使えます。

目盛合わせ位置

## 繊維案内表示

- 高 綿・麻
- 中 毛・絹・レーヨン・ポリエステル
- 低 ポリプロピレン・アクリル

## 加熱ランプ

加熱中に点灯します。  
点灯・消灯することにより、温度コントロールをしています。  
ことを知らせます。

## 温度調節ダイヤル

0  
温度調節ダイヤル  
目盛合わせ位置

電源コード  
電源プラグ

## タンク

● 満水まで約120ml入ります。

### お願い

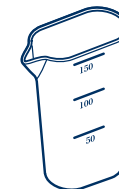
アイロンを立てて「MAX」のラインよりも水位が上にならないように水を入れてください。

**初めて使用する際のタンク内部の水滴について**  
タンク内部に水滴がついている場合があります。検査をしてお届けしているため、異常ではありません。

### お願い

- 使用中、内部で「カチ、カチ」音がある場合がありますが、自動温度調節器（サーモスタット）が動作している音で異常ではありません。
- スチーム噴出時に白い粉が出る場合がありますが、水に含まれる鉱物質などが出るもので異常ではありません。白い粉が衣類についた場合は、払っていただくと取れます。
- 洗濯した衣類に汚れや洗剤が残っている場合、アイロンの熱を加えると、衣類が茶色になることがあります。衣類をよくすすぎ、乾かしてからアイロンかけをしてください。

## 付属品



計量カップ…1 (150ml)  
アイロンのタンクは満水で約120mlです。

# アイロンかけのコツ・・・洗たくものが乾いてからアイロンをかけましょう。

## アイロンの持ちかた

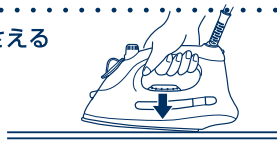
片方の手でめい目を引っ張ったり、布を押さえたりしながら両手を上手に使いましょう。

軽くすべらせる



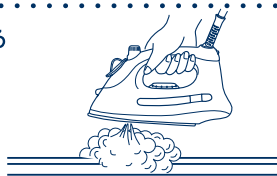
もどりジワを防ぐため一方方向に軽くかけるのがコツです。

しっかり押さえる



ガンコなシワ、厚手の布地の折り目つけなどは、しっかり押さえます。

軽く浮かせる



毛足の長い繊維やにおいとりは軽く浮かせてスチームをあてます。

## ワンポイントアドバイス

〈スチームが下へよく通るアイロン台を使いましょう〉



●スチームが布地の中まで入り、仕上がりがよくなります。

△アイロン台を通過するスチームに注意してください。やけどの恐れがあります。

〈スチームがけは順序よく〉

●低い温度のものから高い温度のものへ、アイロンの温度上昇に応じてかけると、時間のムダがありません。



アイロンかけの前に衣類を分類しておくとな率的です。  
●高い温度から低い温度に設定すると、低い温度にさめるまで十数分かかる場合があります。

## 綿や麻などにはスプレー吹き(霧吹き)をしましょう

スプレー吹き(霧吹き)をしてからドライアイロンをかけるときれいに仕上がります。

## かけ面に衣類がからみつくときは

静電気が発生していますので、衣類の端まですべらせてからアイロンを持ち上げます。

## スプレーのり等の仕上げ剤を使うときは

成分にシリコーンが配合されたものをお使いください。  
衣類にスプレーのりをかけてからひと呼吸おき、のりを衣類になじませてからかけると、アイロンがかけやすく効果的です。  
洗濯物をよく乾かしてからスプレーのりをかけ、必ずドライアイロンかけをします。

●少し固めに仕上げたいときは…

（スプレーのり）→（アイロンかけ(ドライ)）を繰り返します。

（一度に多量のスプレーのりをかけると、かけ面にこびりつく原因になります。）

## 洗たくのり付けをした生乾きの衣類には

必ず、ドライアイロンをかけてください。

## アップリケや接着芯などを接着するときは

必ず「あて布」をして、アイロンかけをしてください。  
説明書が添付されているときは、それに従ってください。

かけ面にのり成分が付着した場合は、その都度お手入れをしてください。  
（12ページをご覧ください。）

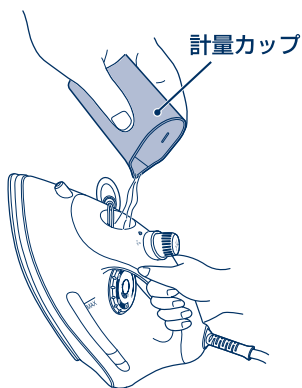
●のりが付着したままお使いになると、かけ面にこびりついて、とれにくくなります。  
また、そのままぬれた布にアイロンかけをすると、色移りする場合があります。

# 使いかた

## 1. タンクに水を入れます。

(ドライアイロンとしてお使いになるときは、タンクに水を入れなくてもお使いいただけます。)

① スチームつまみを「スチーム切」に合わせます。



### △注意

使い始めは必ずスチームつまみを「スチーム切」に合わせてください。「」や「」の位置の状態の水を入れるとスチーム噴出口から水が出ます。

② 注水口ふたを開けます。

③ 付属の計量カップでタンクの「MAX」のラインまで上水道の水を入れます。水の量を確認する時はアイロン本体を立ててください。

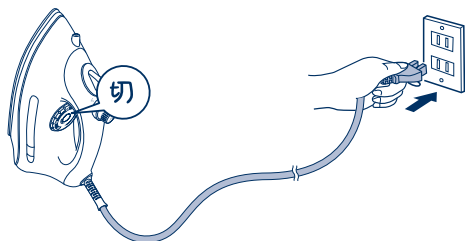
④ 注水口やハンドルの回りに付いた水滴をふき取ります。

⑤ 注水口ふたをしっかりと確実に閉めます。

### お願い

- タンクに水を入れる際には必ず計量カップをご使用ください。直接、水道から入れると水があふれ、製品内に入り感電・故障・ショートのおそれがあります。
- アイロンを立てた状態で、「MAX」のラインよりも水位が上にならないように水を入れてください。
- 上水道の水をご使用ください。
- ミネラルウォーター・浄水器の水やリネンウォーターなどの香料を含んだ水などは入れないでください。故障の原因になります。

## 2. 電源プラグをコンセントに差し込みます。



### △注意

必ず温度調節ダイヤルを「切」の位置にしてから電源プラグをコンセントに差し込んでください。

## 3. 温度調節ダイヤルを回して温度を設定します。

繊維に適した温度に合わせます。  
加熱ランプが点灯します。

- 温度調節ダイヤルが「切」の場合は、加熱ランプは点灯しません。
- 使い始めは必ずスチームつまみを「スチーム切」に合わせてください。  
「」や「」の位置で温度調節ダイヤルを回すとスチーム噴出口から水が出ます。

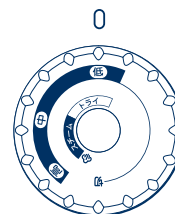
## 4. 加熱ランプが消灯したら使用します。

### お願い

- 温度設定を変えた場合は、加熱ランプが一度点灯した後、再び消灯してからご使用ください。
- 初めて通電したときは、多少のにおいや煙が出ることがありますが、異常ではありません。ご使用にとまらぬ出なくなります。

### ドライアイロンとして使用

繊維に適した温度に合わせる

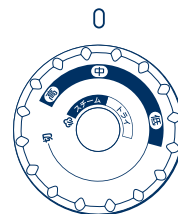


- 衣類に絵表示があるときは、絵表示に従って合わせます。ないときは本体部の繊維案内表示を参考にして「低」・「中」・「高」のいずれかに設定してください。

### スチームアイロンとして使用

麻・綿の布地に。毛製品をふっくら仕上げるときに。

「中」または「高」に合わせる



- 温度調節ダイヤルを「中」に設定した場合は、スチームつまみを必ず「」(弱)の位置にしてください。「」(強)の位置にするとスチーム噴出口から湯滴が出る場合があります。

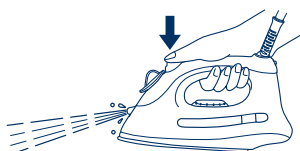
- 温度調節ダイヤルを「高」に設定した場合は、スチームつまみを「」(強)または「」(弱)の位置にしてください。  
薄手の布地や混紡にあてるときは、「」(弱)の位置に使用してください。

- 使いはじめは、スチームが出るまで少し時間がかかることがあります。

### お願い

スチーム使用後は、スチームつまみを「スチーム切」の位置にして、スチーム噴出口からスチームが出ないことを確認してから温度調節ダイヤルを「切」にしてください。スチームつまみが「」(強)または「」(弱)の位置で電源を切るとかけ面内部に水が残り、内部腐食の原因になります。また、次回ご使用の通電直後にスチーム噴出口から湯滴が出る場合があります。

スプレー（霧吹き） がんこなシワを取るときに。



アイロンを水平にし、かけ面を衣類からはなして(10cm程度)、スチームツマミを押します。  
●スチームツマミは、スチーム 切/スチーム設定のどちらでもご使用できます。

#### お願い

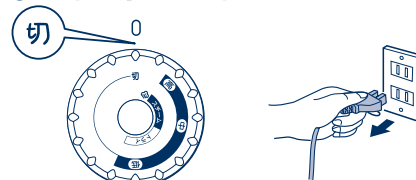
- 目立たないところでためしがけをしてからお使いください。
- スチームツマミを押すと「キュー・キュー」と音がする場合がありますが、異常ではありません。

#### 注意

- 初めてお使いになるときは、スチームから臭いがすることがありますので、数回スチームを空噴きしてからご使用ください。
- かけ面の温度が上がらないうち(通電開始から約40秒以内)や、温度調節ダイヤルを、「中」より低い温度に設定したとき、スチーム噴出口から水や熱湯が噴き出すことがありますのでご注意ください。
- アイロンを横や逆さまにしないでください。水もれしたり、熱湯でやけどすることがあります。
- スチームアイロンとして使用するとアイロンやタンクの表面に水滴が付着することがあります。これはスチームが結露したものです。水滴が多いときはふき取ってください。
- ヒーター内にたまった水がスチームになって噴出口から出てきます。前回使った水がヒーター内にあるときは、通電を開始してしばらくするとスチームが出ることがありますのでご注意ください。
- 着たままの衣類に使用しないでください。

## 5. 使用後は

① 電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。



#### 注意

必ず温度調節ダイヤルを「切」の位置にしてから電源プラグをコンセントから抜いてください。

② 水を捨てます。



注水口ふたを開け、水を捨てます。

#### お願い

タンクに水が残っているときは、かけ面内部の腐食防止のため必ず水を捨ててください。

③ スチームツマミを「切」にします。

④ 必ず立てて、安全な場所に保管してください。

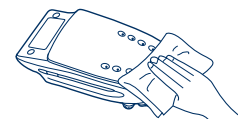
## お手入れ

電源プラグをコンセントから抜き、製品が冷めてからお手入れをしてください。

#### アイロン本体



#### かけ面の汚れ



#### スチーム噴出口のつまり

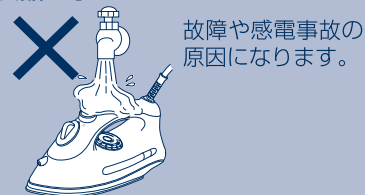


中性洗剤少量を水でうすめ、スプレーのりを使った後は、布に浸してからよくしぼってふき、そのあと乾いた布でふきとってください。

- つまようじなどでゴミをとりのぞき、ぬれた布でふいてください。
- ご不用の布地の上で数回スチームを噴出してください。

#### 禁止

製品に水をかけないでください。



シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類、アルカリ性洗剤では絶対にふかないでください。



アイロンのかけ面は金属ブラシやみがき粉、塩素系漂白剤でみがかないでください。かけ面がいたみます。

## こんなときは

こんなときは？	調 べ る と こ ろ	処 置
熱くならない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
	布地に合った温度に設定していますか？	設定温度を適温に合わせてください。
スチームが出ない 少ない	タンク内にゴミが入っていませんか？	ゴミを取り除き、きれいな上水道水を使用してください。
	スチームつまみが「スチーム切」の位置になっていませんか？	スチームつまみを布地に合った温度設定に応じて「弱」または「強」の位置にしてください。
	注水口ふたの小穴がつまっていますか？	つまようじなどで小穴のつまりを取り除いてください。
	温度調節ダイヤルは「高」または「中」に設定してありますか？	温度調節ダイヤルを「高」または「中」に合わせてください。
	スチーム噴出口にゴミや水ア力がつまっていますか？	つまようじなどで噴出口のつまりを取り除いてください。
水もれ・湯滴	低い温度でスチームを使用していませんか？	温度調節ダイヤルが「高」の時はスチームつまみを「強」または「弱」に、「中」の時はスチームつまみを「弱」に合わせてください。
	通電直後に使用していませんか？	加熱ランプが点灯しているときは、消えるまで待ってください。
スプレーが出ない	タンクの水がなくなっていないですか？	注水口からタンクへ水を入れてください。
布地が焦げる	布地に合った温度に設定していますか？	温度設定を適温に合わせてください。
	目盛を「高」から「低」に変えたとき、加熱ランプが一度点灯した後、再び消灯してから使用していますか？	加熱ランプが一度点灯した後、再び消灯してから使用してください。
	「高」以外の繊維にスチームアイロンをかけるとき、あて布をしていますか？	あて布をしてください。

## アフターサービス

### 1. 保証書

- 裏表紙に添付しています。
- 保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

### 2. 保証期間

お買い上げ日から1年間です。  
なお、保証期間中でも有料修理になることがありますので、保証書をよくお読みください。

### 3. 修理を依頼される時

取扱説明書の内容をお確かめいただき、なお異常があるときには電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または「お客様サービス係」に修理をご相談ください。

#### ●保証期間中の修理

保証書の規定により無料修理します。  
商品に保証書を添えてお買い上げの販売店または「お客様サービス係」までお申し出ください。

#### ●保証期間がすぎている修理

修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にご相談ください。

### 4. 補修用性能部品の最低保有期間

- このスチームアイロンの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後5年です。
- 性能部品とはその商品の機能を維持するために必要な部品です。

### 5. アフターサービスについてご不明の場合

お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にお問い合わせください。

#### ＜修理料金のしくみ＞

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した商品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

#### ＜修理部品について＞

修理部品は、部品共通化のため、一部仕様や外観色などを変更する場合があります。

#### お客様サービス係

☎(フリーダイヤル) 0120-337-455

FAX (0256) 93-1077

お電話承り時間：平日(月曜～金曜)午前9時～午後5時

〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田2084-2

お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

## 仕 様

電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	1000W
電 源 コ ー ド (約)	2.0m
タ ン ク 容 量 (約)	120ml
か け 面 の 面 積 (約)	140cm <sup>2</sup>
蒸 気 発 生 方 式	滴下式
製 品 質 量 (約)	750g
製 品 寸 法 (約)	長さ240×幅105×高さ125mm

この製品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

#### ★長年ご使用のスチームアイロンの点検を！

##### 愛情点検



ご使用の際このようなことはありませんか。

- 電源プラグや電源コードが異常に熱くなる。
- 電源コードに傷がついていたり、電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。
- こげくさい臭いがする。
- かけ面や取っ手が異常に熱い。
- その他の異常・故障がある。

ご使用中

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはし、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。